

遠坂凜の日常



DOJIN

R18

Adult Only



フム
ミス遠坂。
その事なのだが…

私のロンドン
行きについてとの
事でしたが？

突然、私を
呼び出して
一体どういう
ことなのでしょう？



そこで、遠坂家の財政
状態を調べさせて貰った
のだが、今の遠坂家の財力では
ミス遠坂の留学費用を賄えない
のではないかね？



ええ…

ロンドン留学には
莫大な費用が
かかる事は
知っていると思うが、



名門遠坂家の子女といえども
そのような人物は、我々としても
受け入れがたいのだ。

ミスター言峰が死亡して以来、
ミス遠坂は後見人不在の状態が
続いている。



いえいえ、信託預金を
取り崩せば間に合いますわ。

それに、

それでは今後の
生活が成り立た
ないのでは？



そ、それは…

言い難いことだが、
ミス遠坂は、衛宮キリツグの
息子と共謀して、聖杯を破壊した。
と主張する者もいるのだ。



後見人は
そろそろ決めようと
思っていた所なのです。

更に！



そこで、我々でミス遠坂の
後見人を選出し、その後、
時計塔から派遣されてくる
面接官にミス遠坂の優秀さを
アピールして特待生に選出
されるようにして貰いたいのだ。

…

時計塔で学ぼうと言う者が
真偽の如何に関わらず、
そのような疑いをかけられている
と言うのは非常にマズイのだ。

以てるかもしれないけれど、時臣じゃないです



この話は
了解頂いたと言う事で
よろしいかな？

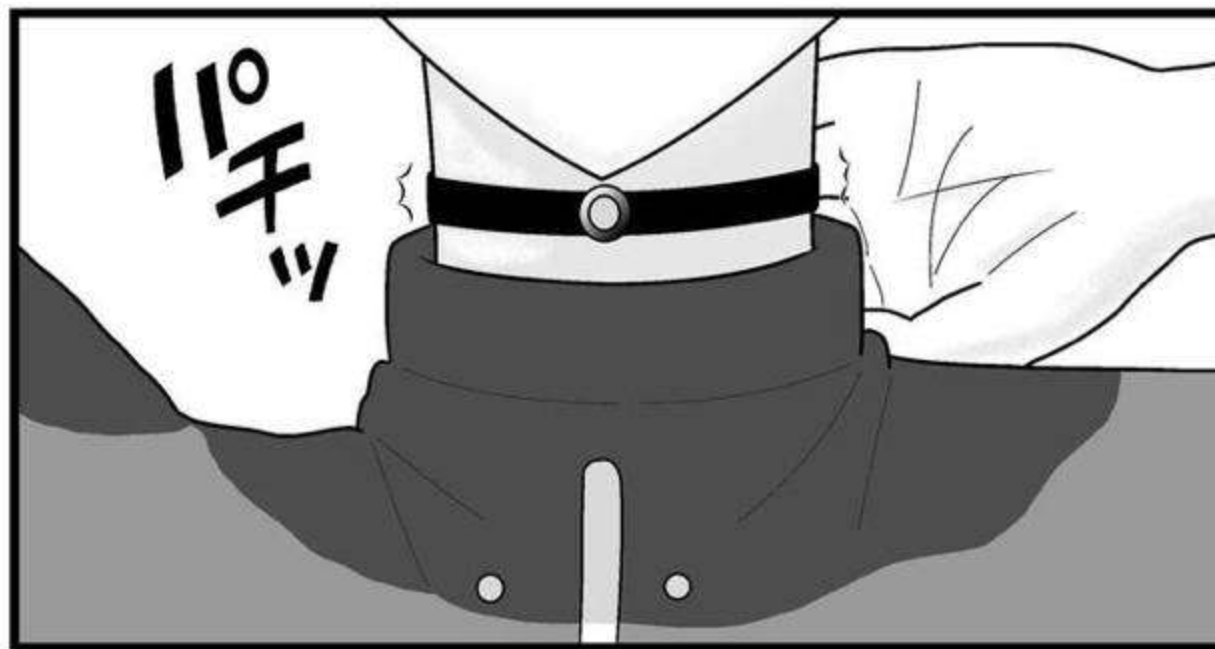
ええ。



特待生！
そんな制度が
あったの？

じゃあ、特待生に
なれば留学費用は
いらなの？

そう言うことだ。





ハイ?



ゴリゴリ



ホッホッホ

この儂が
簡単にくたばる
ものか。



臓硯!
どうして?

死んだ
ハズじゃ?



今日ココに来た
と言う事は、
つまりアナタが
私の新しい後见人
と言うワケね。



ま、そういう
事じゃ。

では、今後のことを
話し合っておかねばならん。
上がらせて
貰って良いかな?



どうぞ。

思いつきり
気が進まないけど...





先ほど
「さすがは遠坂家当主」
と持ち上げたばかりで
なんだが、
お主も甘いの。
その首飾りの石が
魔導器になっている
ことに気づかなかった
ようじゃな。

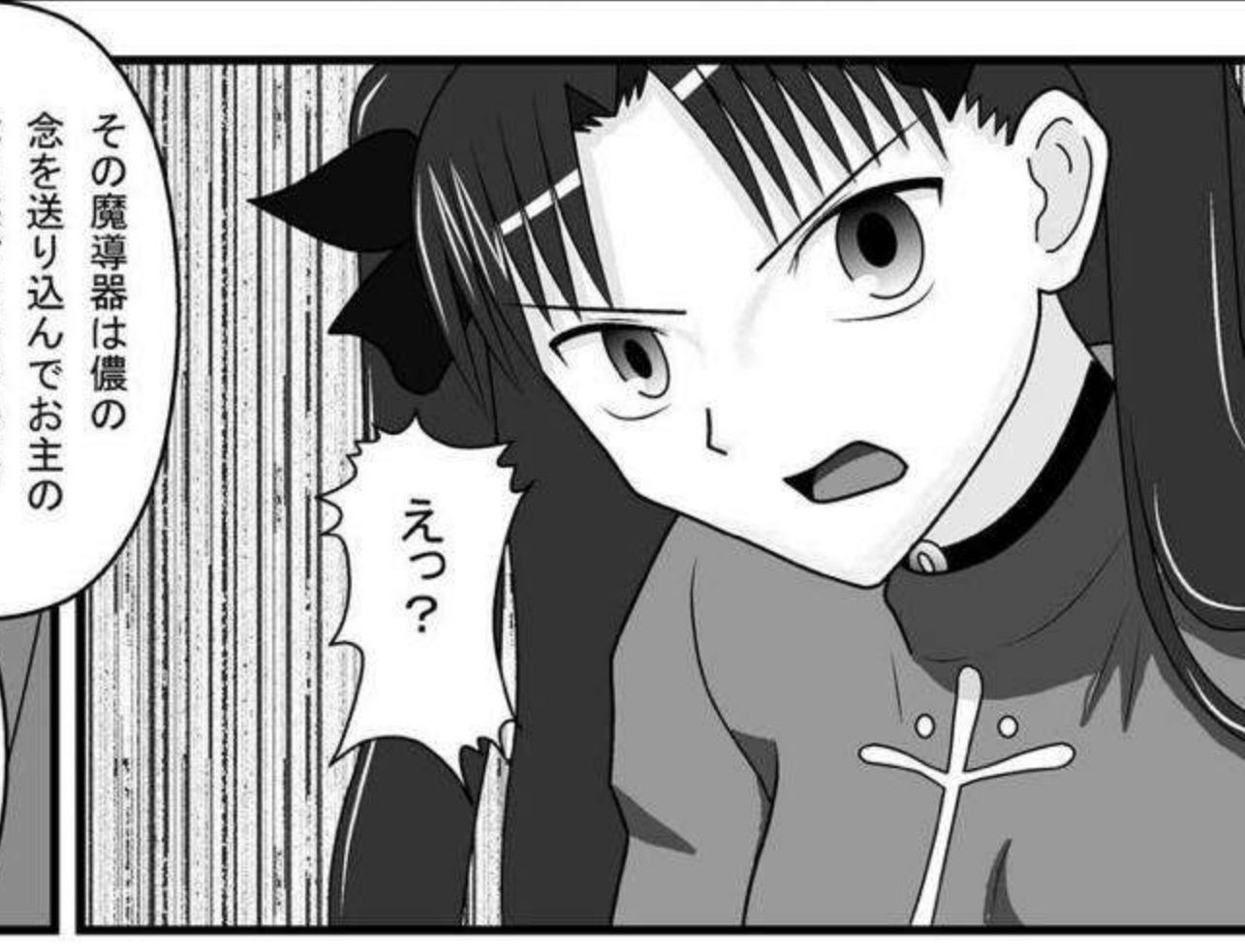


何？
急に脚の力が…。

ガクッ



その魔導器は儂の
念を送り込んでお主の
体力、魔力を削ぐだけ
でなく、他にもいろいろ
と使い道があるのだが、
ま、それは
おいおい
分かるじやろ…。



えっ？



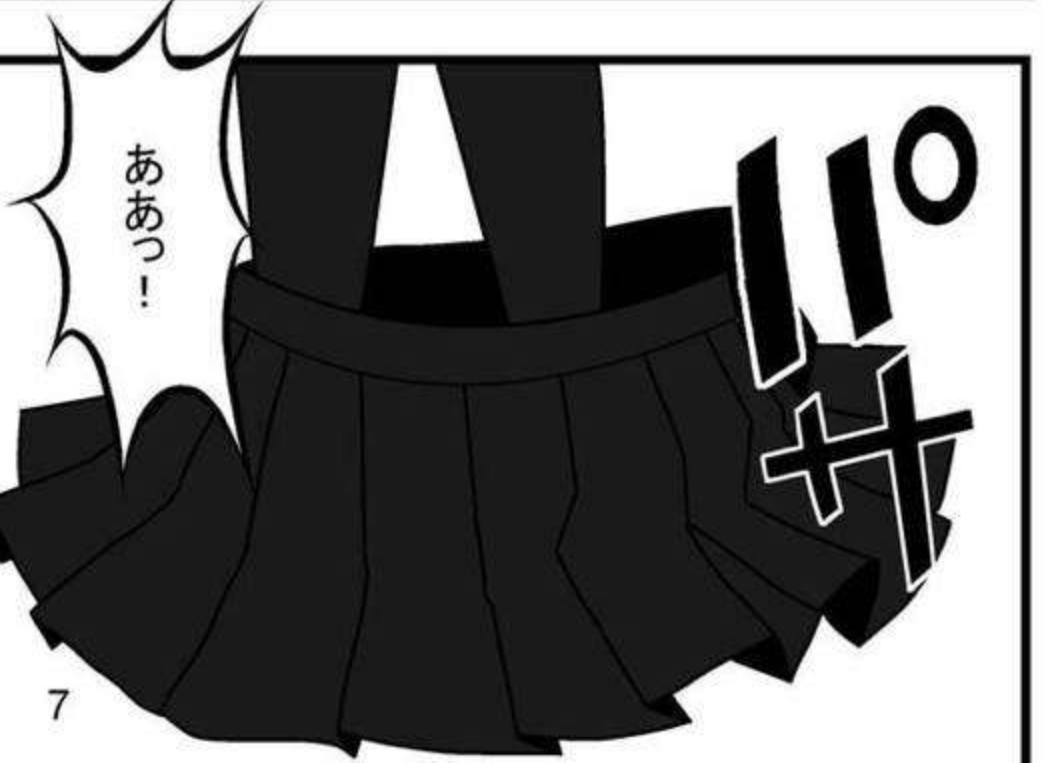
スカートに
触るな！

ズキ



何するの！

と言ったところで
さっさと
服を脱がんかい！



ああっ！

ガクッ



ふふふ、
何とも美しい
肢体じゃな…。

さすがは
穂群原の名花と
謳われるだけの
ことはあるわい。

くっ、悔しい！
こんな老人に
抵抗できずに
いよいよにされてしまっ
なんてっ！



おっつと！
何をしておるのじゃ？

あっ！

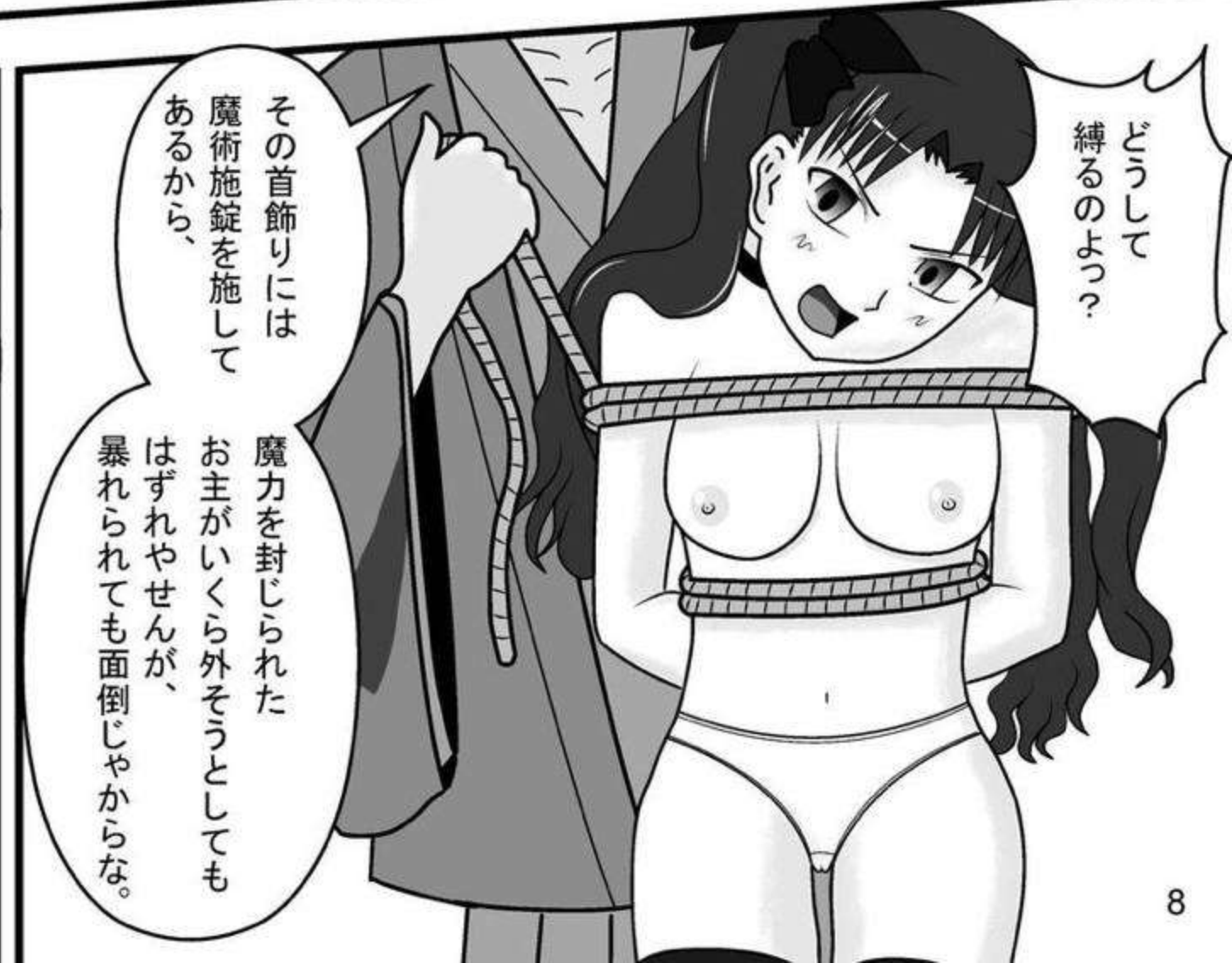


この首の
チョーカーさえ
外せれば…。



全く抵抗できずに
縛られてしまうなんて…

この魔導石、
とんでもなく強力だわ…。



どうして
縛るのよっ？

その首飾りには
魔術施錠を施して
あるから、

魔力を封じられた
お主がいくら外そうとしても
はずれやせんが、
暴れられても面倒じゃからな。





ああっ！

では、これは
何じゃ？

ほう？

ぬっ、
ぬっ、



遠坂の血が
淫蕩だなんてっ！

そんな事
ある訳ないっ！



嘘…

嘘よ…

そんな…

遠坂の血の
せいではない
というなら、

単純にお主が
好きモノと
言うことかの？



この女蜜は
どうしたことじゃ？

ア…



ホホッ
良く濡れて
おるわ…。



ああっ！
イヤっ！

では、お主が好きモノ
かどうか、
女陰を見せてみい！



もう衛宮の小僧とは
済ませたようじゃな。

指が二本、
楽に入りよる…。

ん？

くっ！
脚に力が入らなくて
閉じられない。

じゃが、この秘肉の
こなれ具合からすると、
まだホンの二、三回と
いったところか…。



まだ処女同然のクセに
この陰核の大きさは
なんじゃ？

ギユ

あっ



何、勝手に想像して
失礼なコト
言ってるのよっ！

失礼？
お主にそんな事を
言う資格があるのかの？

フッ
フッ



嘘っ？
嘘でしょう。
私、臓硯に
犯される？

私が、こんな
醜い老人と
セックスを？

どまん
どまん



大方、自慰を
やり込んでいる
のであろうが、

これからは自分で
慰めんでも、儂が
いつでも女の悦びを
与えてやるぞ。

ムムム

ヒヒヒ



気分なんか
出してないわよっ！



ようやく気分を
出してきたようじゃな。
顔が紅潮しておるぞ。



仮にそうだとしても、
私には恋人がいるのよ？
アンタ相手にそんな
コト思う訳ないじゃないっ！

そんなワケ
あるかっ！

大方、衛宮の小僧に
相手して貰えず、
自慰に飽きて
本物が欲しいのじゃろ？

カツカツカツ。
隠さんでも
よいではないか。



何なの
それッ？

脚を開け

カッ
カッ

変なモノ
使わないでッ！



やれやれ...
良く回る
ロじゃな...

じゃが、
少々喧しいので
少し静かにして
貰おうか。



これは蟲のエキスを濃縮して作った媚薬じゃ。

あーっ
トロ...



これを蜜壺に塗り込めれば男が欲しくて堪らなくなすぞ。

ダメツ！
やめてエ...

ムク
ムク



今度は何っ？
もう止めて！

同じ媚薬を胸にも注入するのじゃ。



では胸も良くしてやるっ。

潮を吹く程良かったか？



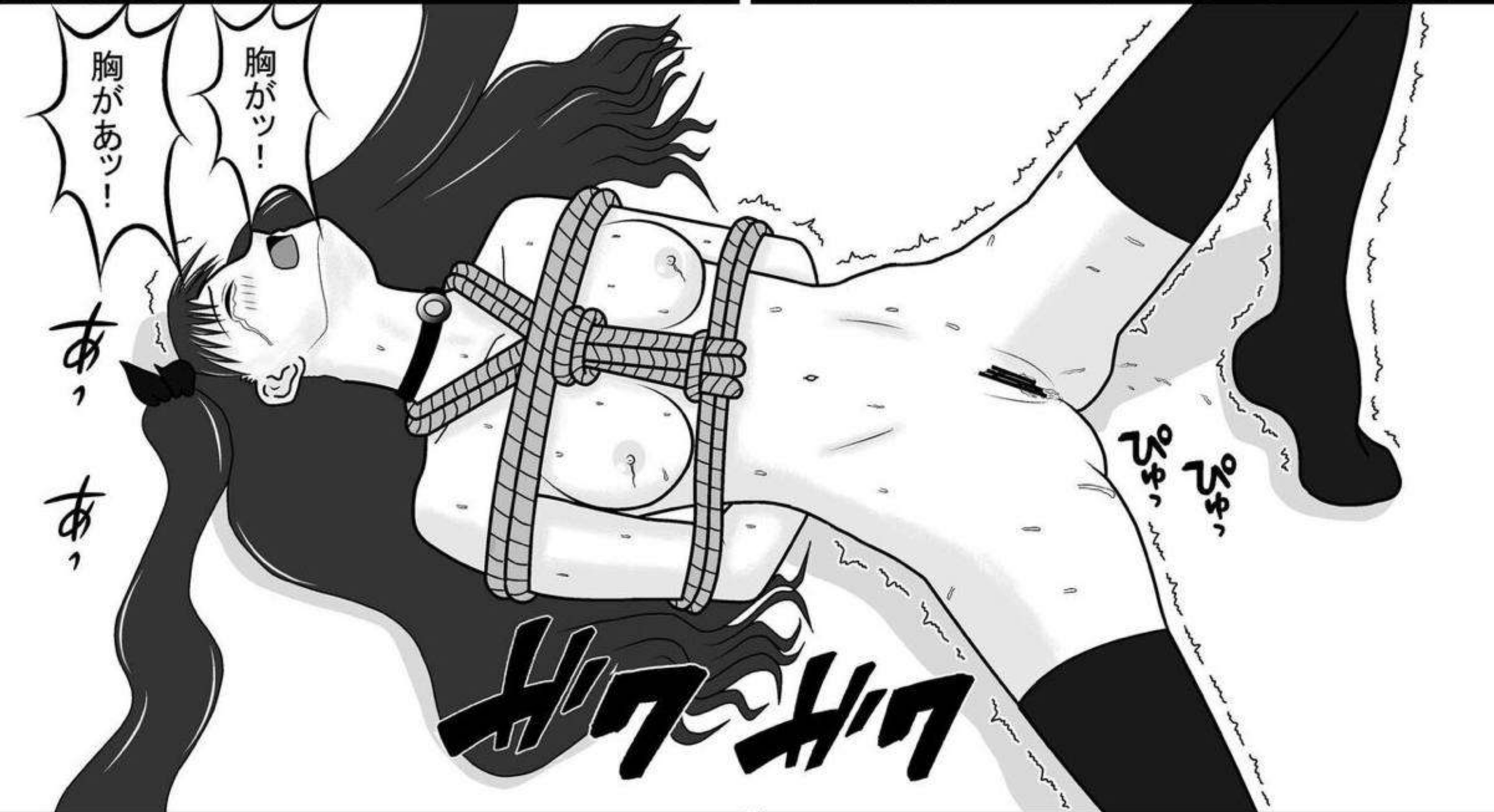
この媚薬を注入すれば、乳首が陰核並みの感度になるぞい。



うっ！
あ、ああッ！

針を刺す訳ではなく、管を乳腺に挿入して媚薬を注入するから痛みは無いはずじゃ。

ツッ







嘘っ！
ちよつと入った！



んんん

あああああーッ！

びびび

びびび



ホントに
もう止めてよッ！



アンタは
嫌なのよッ！

本当に嫌ッ！



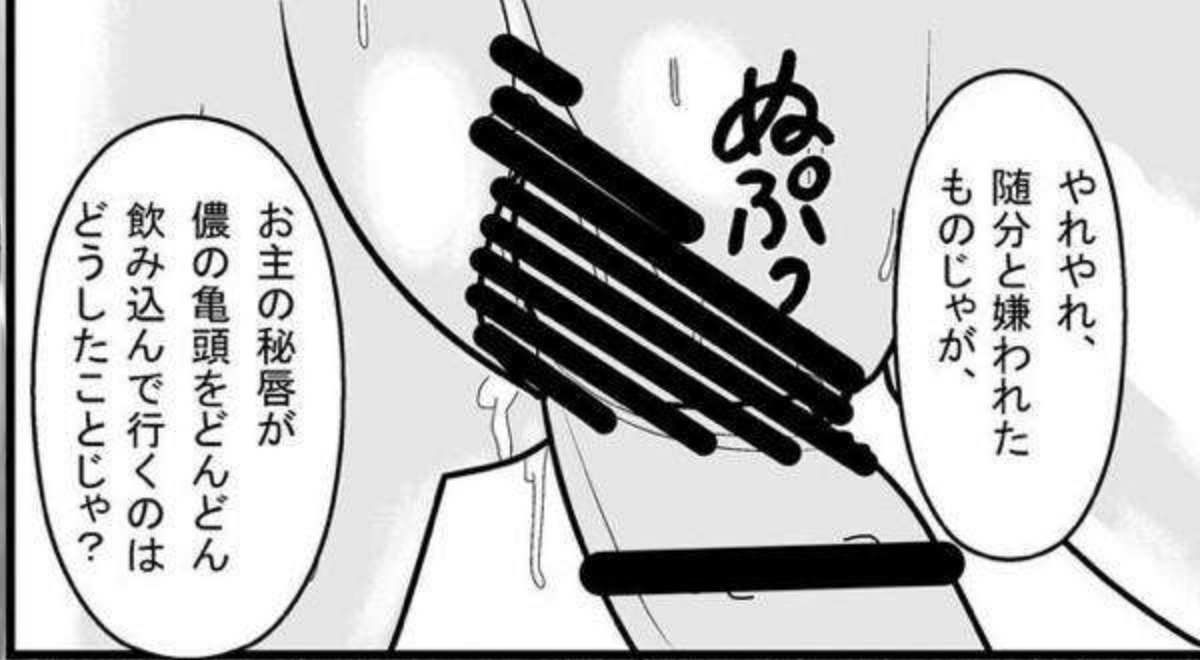
何をバカな…。
僕は協会から
お主の調教を
委託されているのじゃ。
止める訳なからう。



ぬるぬる

トロロ..

ホレホレ
先端があらかた
入ってしまったわい。



ぬるぬる

やれやれ、
随分と嫌われた
ものじゃが、

お主の秘唇が
僕の龟头をどンドン
飲み込んで行くのは
どうしたことじゃ？



嫌ならば
足は拘束してないのじゃ
僕から離れればよからう。

変な薬の
せいで脚が
動かないのよ...



違うわよ...

媚薬のせいにしておるが、
本当はもっと男根の
感触を味わっていたい
のじゃろ？

女を中心から沸き起こる
愉悦で、体が甘く
痺れているのである？



ちゅ、
違う...



何とかしないと
このままじゃ
本当に犯されて
しまうわっ！

くっ
くっ
くっ！

ククク
ククク
ククク



そ、それはあ…

脚が動かないからあ…



では、お主の秘唇が
儂の龟头を銜え込んだ
まま離さないのは
どういう訳じゃ？

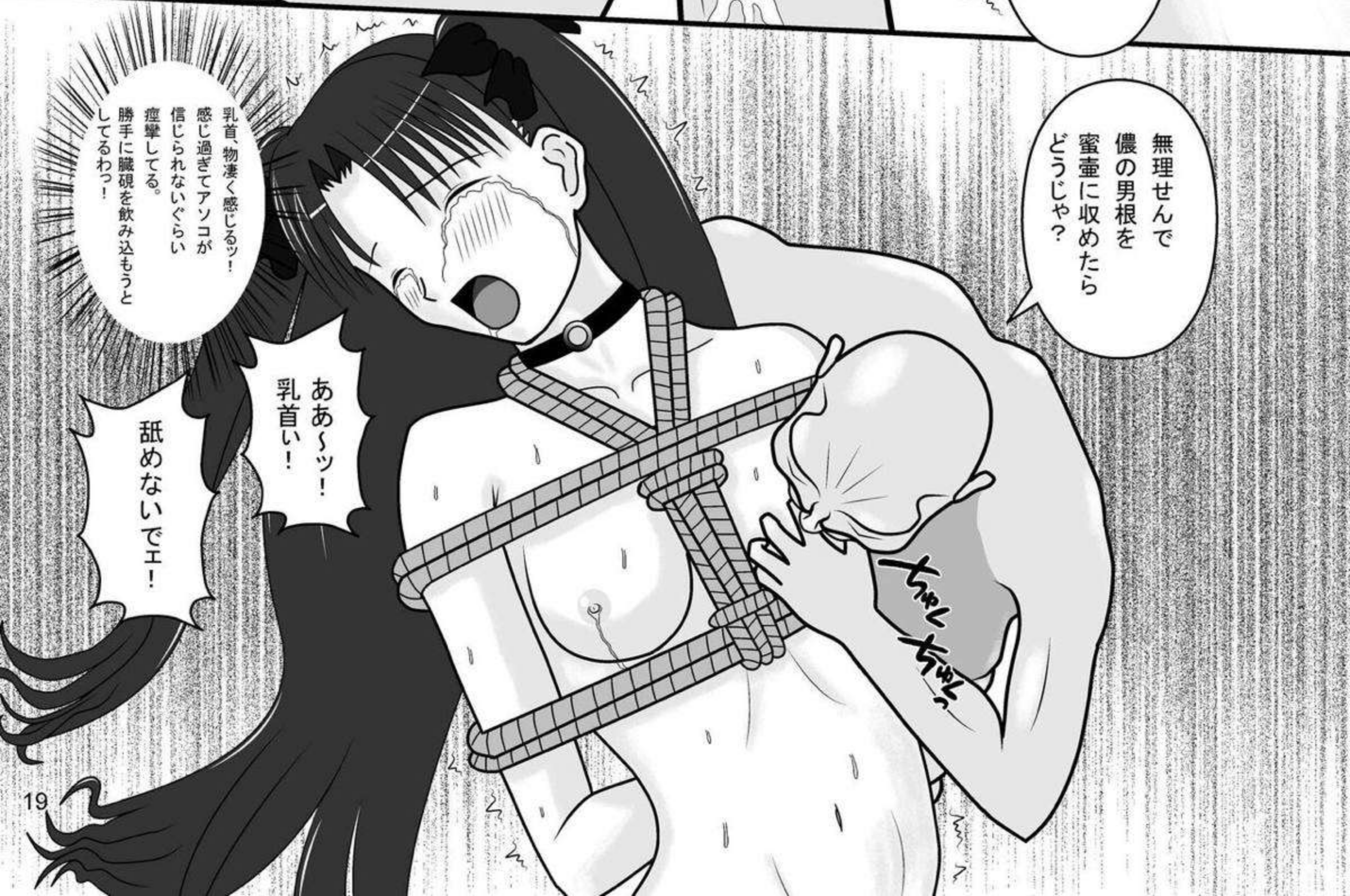


そ、そんな事
ないッ…

んっ、
ヌッ
ヌッ

いくら言い訳しても
その魔導器をつけている以上、
お主の心の奥底は
触れ合った粘膜を通して
お見通しじゃ。

本当は
もう男根を入れて
欲しくて堪らない
のである。ん？



無理せんで
儂の男根を
蜜壺に収めたら
どうじゃ？

乳首、物凄く感じるッ！
感じ過ぎてアソコが
信じられないくらい
痙攣してる。
勝手に臓硯を飲み込もうと
してるわっ！

ああッ！
乳首い！

舐めないでエ！



縛られて
無理矢理
犯されるのが
良いのじゃな？

嘘よ。
そんなこと
無い…。



ホホ、
乳首が見事に
勃起しておるな。

ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ



ちゅぽ
ちゅぽ

んんん

ちゅぽ



でも、脚がもう…。
お、犯されて
しまっ…！

触れているだけで
こんなに感じるのに、
中に入れられたら
どうなってしまうの？

んんん

んんん

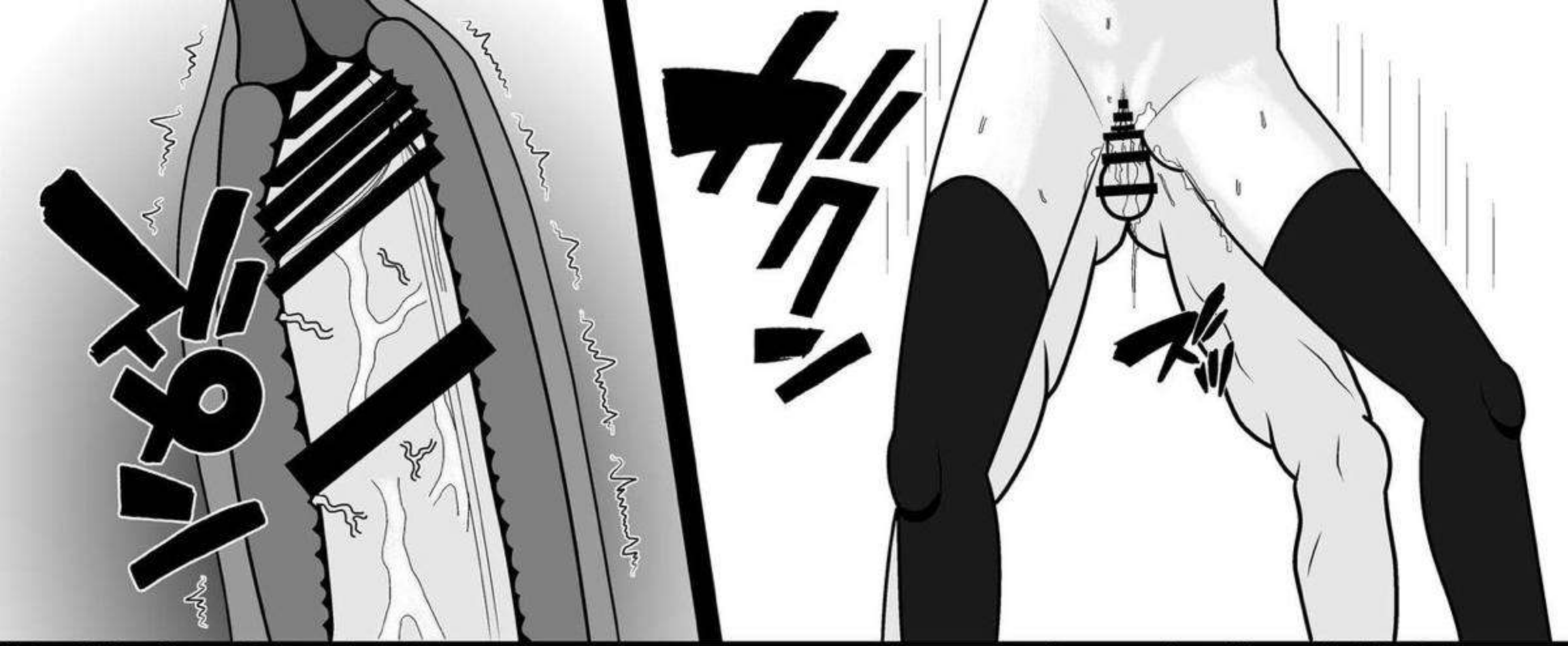


入って….:来るっ！
嫌なのに体が勝手に
臓硯を入れちゃうっ！
も、もうダメっ！

士郎っ！

んんん

んんん
んんん
んんん





ふっ!
深い!

後ろッ!
だめエ...

ストロ

どうじゃ、
儂の蟲マラは?
女の芯に効くじやろう?



びゅん びゅん

だッ、駄目エ!
ダメえ♡

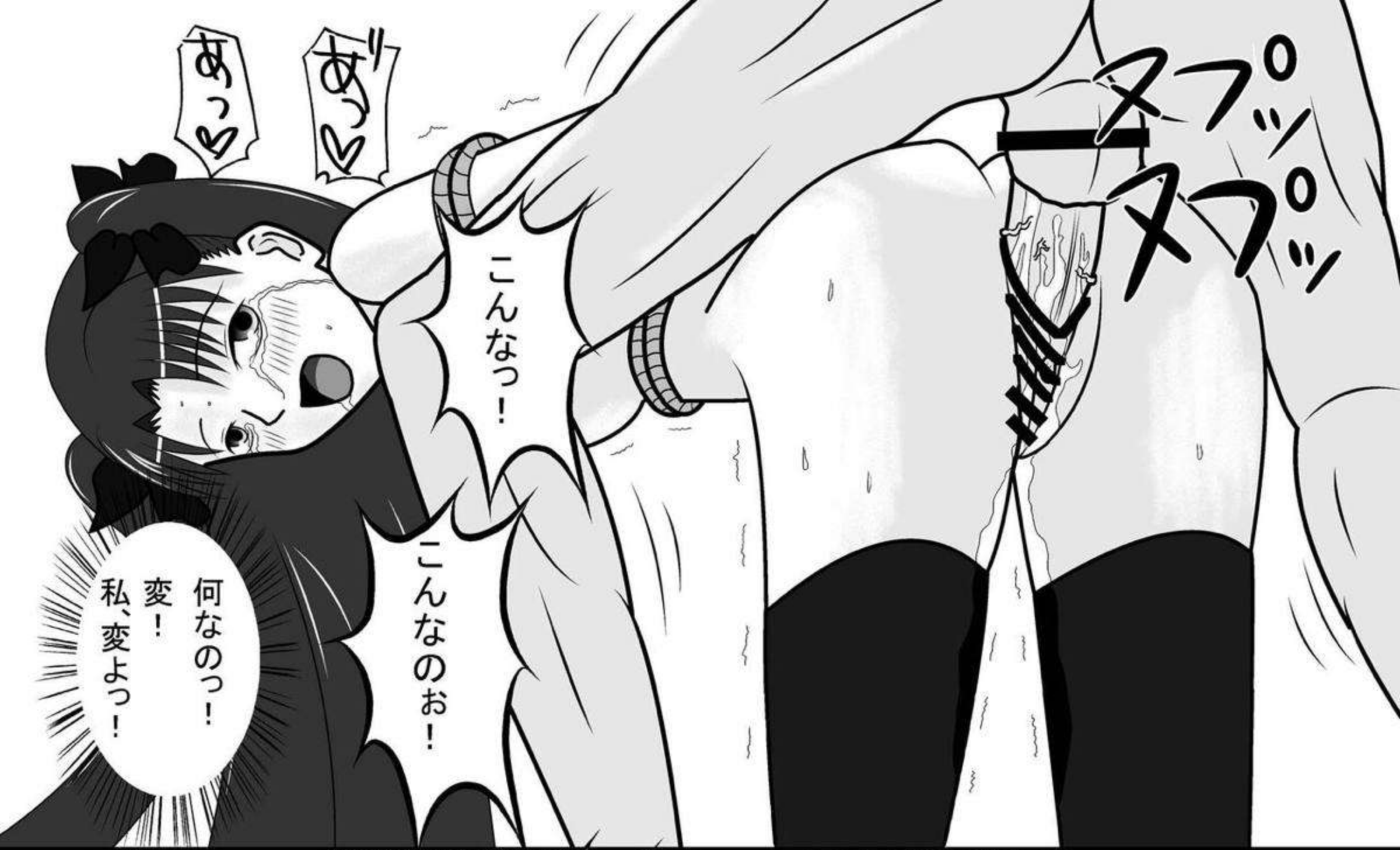
ふふ、本人は頑として認めなかったが、欲しくて堪らなかった男根を啜え込んで理性のタガが外れたか...

気付いていないようじゃが、自分で腰を動かしておるわ。

どうやら、
衛宮の小僧のことは
頭から完全に
消えたようだな。

奥にい!
奥に来るわあっ♡

又♡
又♡



こんななっ!

こんなのお!

何なのっ!
変!
私、変よっ!



すっかり儂との
まぐわいに
夢中じゃな。

では、忌み嫌っておった
儂の精液を注いでやるから
それで気をやるが良い。

私、もう!
もうっ!

イツ…、
くう!

嫌あ♡
臓硯に射精
される!

－ 奥 付 －

誌 名 遠坂凜の日常

発 行 青年紳士同盟
<http://syumitto.blog79.fc2.com/>

発行者 中村 趣味人(Nakamura Syumitto)

発行日 2013年4月28日 COMIC1☆7

印 刷 P I C O (プリンティングイン株式会社)
http://www.pico-net.com/index_pico.htm

遠坂凜の日常

青年紳士同盟

For Adult Only